

## 政務活動費 視察・研修会等 報告書

- |      |                            |
|------|----------------------------|
| ・日 時 | 平成29年 7月12日 (水) 午後2時～3時30分 |
| ・場 所 | 大成建設技術センターZEB 実証棟 (横浜市)    |
| ・参加者 | 桐生市議会公明クラブ 周東 照二 山之内 肇     |
| ・項目  | ・ZEBの実現可能性について             |

### ◎概 要

#### (1) 説明要旨

大成建設(株)技術センターにおいて、大成建設(株)建築営業本部営業部副部長平野和城氏、技術センター技術企画部情報技術室技術発信チーム副主務 黒河玲子氏他 担当者1名により、ZEBの概要説明とZEB導入の施設改修による事例紹介とZEB実証棟の見学を通じて、経済産業省が進めているZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)について事例を通して勉強させて頂いた。

#### (2) 主な質疑応答

最初に、技術センターにおける旧施設におけるリニューアル部分のZEBを採用した効果を確認した。施設改修によりZEBが実現できているとのこと。また、ZEBに向けた建築資材等の活用方法やその効果が確認できた。

また、ZEB実証棟の見学では事務所内部の採光や室内の空調、事務机毎の空調、屋根や外壁を活用した太陽光発電の状況など実証棟での成果について、事例をもって詳細に説明して頂いた。それぞれ具体的な部分での確認の質疑を行い、ZEBが実現できることを事実の上で確認をさせて頂いた。

#### (3) 参考となる点及び課題

ZEBの実現には初期コストは掛かるがランニングコストの低減が図ることができるので、トータルコストは削減となる。また、CO2削減には有効な方法であり技術的にも可能であることを確認した。さらに地球温暖化防止対策の意味から、公共施設に早期に採用し広く国民に周知してゆくことの重要性を改めて認識した。

## ◎成果による当局への提言または要望等

国のエネルギー基本計画において 2020 年までに新築公共建築物等で **ZEB** を実現するとの目標が設定されている。一方で桐生市においては環境先進都市構想の実現を目指し様々な取り組みを進めています。その中で、国の進める **ZEB** を市の公共建築物に導入することは、桐生市の目指す環境先進都市の実現に合致することになると確信します。よって、現在予定されている市庁舎や学校給食中央共同調理場等の建替えの際には、**ZEB** を進んで採用して行くべきであると考えます。採用することにより、桐生市が環境に配慮した環境先進都市として全国に誇れる都市となることを期待します。